

はじめに

山形県では、県内河川の河川整備計画等を策定する際の基礎資料として、県内の雨量観測所における降雨データを解析し、県内のそれぞれの領域に適用する降雨強度式を定めています。

この降雨強度式は、これまでおよそ10年経過ごと（昭和54年、平成2年、平成11年）に、最新の雨量資料を収集追加し、近年の降雨状況に対応出来るよう改訂を実施してきました。

今回、平成19年までの年間の雨量資料を収集追加し、「山形県河川整備計画資料集」の改訂を行いましたので、業務にご活用いただきたいと思います。

平成22年12月

山形県県土整備部河川課